

2024年度事業報告書

特定非営利活動法人大阪 NPO センター

I 事業期間 2024年4月1日～2025年3月31日

II.概要報告

阪神淡路大震災を契機に生まれた、自分たちのまちは自分たちで作り支えていく市民活動を支えるべく生まれた私たち大阪 NPO センターにとって、2024年に起こった能登半島の震災はこれまでの 29 年間の活動の成果を試される場面でした。本年度に実施した、能登半島地震応援金事業で、市民活動のこれまでの進歩を感じることができる様々な事業、団体に出会うことができたことは、我々のめざす市民社会が大きく前進していることを実証できたと思います。

本年度は、CSO フォーラムにおいて142件の応募数があり、数多くの市民社会組織(CSO)にコンサルティングサポートを実施しました。本フォーラムの申請には、NPO のみならず社会変革を目指す株式会社等を含む様々な形態の CSO が参加し、特色のある様々な活動の姿を示してくれたことも特筆すべきことであり、3つのセクターがそれぞれの特質を活かしながら同じ方向性を向けることができることを示すことができたと考えます。

また、本来の NPO 支援への活動に加えて、さらに多くの企業が、積極的に社会貢献活動に関わるきっかけを作るための研究と活動を続けてまいりました。その道はまだ半ばですが、CSO フォーラムへの様々な組織形態の参加状況などからも、NPO のみならずさらに多くの企業が自らの事業活動を通して社会貢献に向けてきていることは確実であり、今後も更にこれら CSO に対する助言・援助その他の支援に向けてベースを固めていけたのではないかと思います。

その他にも、独自事業としてのセミナー開催やホームページでの発信を通じた、センターの存在感を高めることにも注力してまいりました。2026年のセンター設立30周年に向け、クラウドネットワークを基礎としたさらなる発展に向けた基盤づくりの年であったと言えます。30年間変わらぬ市民社会というビジョンに対して、多様な仲間を巻き込みながら、これからも着実にあゆみを進めていきたいと思っています。

III. 事業内容

公共を市民に拓くための社会基盤整備事業

1 CSO フォーラム

■事業概要と今年度の評価

社会課題の解決を目的とした新規の事業活動計画をもつ個人や団体、そして長期に渡って社会課題解決に取り組んできた団体を表彰し、社会に広く発信する事業。

今年度は過去最多の142件の社会課題解決を目指す事業の応募がありました。ご協賛や冠賞も増え、これまで以上に多くの方がフォーラムを応援してくださいました。

また、これまででは受賞者のみがサポートの対象でしたが、今年度は応募者全員に対してフォローを行うなどサポートにさらに力をいれています。大阪 NPO センターならではの CSO 支援の仕組みを活かして新たな社会的な事業活動の発掘や事業活動の発展のサポートに寄与します。

1. CSO フォーラム 2023 授賞後フォローアップ(サポート)

(1)サポート対象:プラン賞受賞 2 団体(株式会社ハリイ、株式会社 Redge)

① 株式会社ハリイに対するサポート	② 株式会社 Redge に対するサポート
事務局と認定コンサルタントによる事業計画作成のための伴走支援(2 月～6 月:計 4 回実施) ・ミッション・ビジョンの確立 ・資金計画 ・インナーキャップの販促 ・登壇イベント見学	事業PRのパフレットと営業に使用するノベルティ作製 ・クラウドネットワークの中からクリエイターをコーディネート
IAGベンチャーサポートプログラムのご案内 →プレゼンテーションの機会を獲得	

(2)その他ファイナリストに関する情報

- NPO 法人 CoCoTELI (ファイナリスト賞、大阪弁護士会賞、大阪ロータリークラブ賞)
- ・複数のメディアにて取り上げられる(NHK, FORBES JAPAN 等)
- ・大阪ロータリークラブの卓話にて登壇(2024 年 12 月)

2. CSOフォーラム2024

<経過>

- ・応募期間 7 月 22 日～9 月 1 日(広報告知 WEB サイト及び SNS、SNS 広告、プレスリリースなど)
- ・応募総数 142 件
- ・一次選考会(9 月 17 日) 書類審査 10 団体通過
- ・二次選考会(10 月 22 日) プレゼンテーション審査 5 団体通過
- ・最終選考会(11 月 30 日) プレゼンテーション審査

会場: NTT 西日本のオープンイノベーション施設 QUINTBRIDGE 来場者総数 74 名

※募集時期にオンライン説明会、選考過程でもオンラインでのトークイベントや交流会を開催

<後援>

大阪産業局、大阪商工会議所、大阪市、大阪府、堺市、在大阪・神戸米国総領事館、スタートアップ JAPAN、日本政策金融公庫

<協賛金>250 万円 (21 件)

<広告費収入>24 万円(バナー広告 6 件) 合計 274 万円

<結果～本賞～>

賞	団体名	事業名	概要
グランプリ	認定 NPO 法人 SALASUSU (福岡県)	内戦中の教師虐殺を経た国で教師 育成による公教育改革	内戦で 75%の教師虐殺があったカ ンボジアで、教師の育成を行って いる。
準グランプリ	特定非営利活動法人 WELgee(東京都)	世界の難民と、世界へ挑む 「WELgee Talents」	日本に住む難民の就労支援を行って いる。
ファイナリスト 賞	一般社団法人 Hidamari (兵庫県)	飲めば飲むほど森が増える「森のコ ーラ」	クラフトコーラ(森のコーラ)を製造販 売することで、インドネシアの森林を 守る仕組みを作っている。
	一般社団法人 NIMOALCAMO (大阪府)	今まで働けなかった人も、ルールを 変えれば働ける。多様な人が働くこ とができる職場の求人サイト「ワー クルールシフト」。	「朝が起きられない」「人に会うのが怖 い」など様々な理由で就労困難だった 人たちのために、その人に合わせたル ールを取り入れ働くことが出来る社会 に変革するための活動を行っている。
	一般社団法人 mog mog engine (東京都)	スナックのママ全国巡業とおかみ 制度の拡充	様々な障害を持った嚙下困難児を持 つママのためのコミュニティサロンを 作り、ママも子どもも生きやすい社会 を作っている

<結果～冠賞～>

賞	団体名	事業名	概要
大阪青年会議所賞	一般社団法人	(本賞参照)	(本賞参照)
米国総領事インパクト賞	NIMO ALCAMO (大阪府)		
大阪ロータリークラブ賞	一般社団法人 office ドーナツトーク (大阪府)	Small knot (小さな結び目)	虐待経験や成育環境から、トラウ マなど何かしらの困難を抱える こども若者で、学校や福祉制度に つながることができない方への 切れ目のない支援を行い、対象 者の権利擁護(社会との小さな 結び目)となっている。
中小企業診断士満足営業 プロジェクト賞	一般社団法人 Hidamari (兵庫県)	(本賞参照)	(本賞参照)
大阪弁護士会賞	NPO 法人 WELgee (東京都)	(本賞参照)	(本賞参照)



3 CSO フォーラム 2024 授賞後のフォローアップ

(1)ファイナリスト 5 団体に対するサポート

① 5 団体へのヒアリングを実施し、サポートニーズを把握

② 具体的なサポート内容

対象団体	サポート内容
(一社)NIMO ALCAMO	① 専門家相談を実施。事業の仕組み、雇用・契約形態など法的に問題はないか等法務の専門家に相談。 ② 非営利型法人の会計に強い専門家とマッチング
(一社)Hidamari	① 中小企業診断士満足営業プロジェクト賞の副賞である「顧客発見ゲーム」を大阪 NPO センターセミナールームにて開催。事務局も参加して新たな販路開拓や顧客開拓について検討した。 ② 事業計画をさらに強固にするための伴走型コンサルティング(認定コンサルタント&事務局)
(一社)mogmog engine	3～5 年後の指針となる事業計画の策定ための伴走型コンサルティングを実施(認定コンサルタント&事務局)
NPO 法人 WELgee	事務局により認定 NPO 法人を目指すためのレクチャー & WS を提供

③ 2024 年全応募者を対象とした無料相談会の実施

・1 回目:1 月 21 日(対面)2 件、22 日(オンライン)3 件

・2 回目:3 月 17 日(対面)0 件、18 日(オンライン)4 件

2 スペース貸出によるサポート

■事業概要と今年度の評価

セミナースペース・オープンスペースの利用率を上げるため、案内チラシを作成し北浜駅周辺に配布しました。結果、会員以外の新規利用はなかったものの、関東からの問い合わせや利用団体もありました。今後の告知方法として、北浜の立地・利便性の良さや低価格で利用できることをアピールし、広告や民間のスペース貸し掲載サイト、ホームページ・SNS で周知していきます。

また、レンタルスペース利用からメールボックスへ変更する団体もいることから、メールボックスの需要が高いことが認識でき、今後、アピールしていきたいと思います。

<セミナースペースに関する取り組み>

・新規キャンペーン:初回利用のみ、非会員でも会員利用料金で利用(通年) 1 件(会員)

・新年度キャンペーン:4 月～6 月の間利用料金 20%OFF 4 件

・ポスティング 800 枚

<契約状況>

内容	利用回数、団体数(年間)
セミナースペース	29 回
レンタルスペース	5 団体契約中
メールボックス	4 団体契約中
オープンスペース	2 回

3 堺市市民活動コーナー(堺市より委託)

■事業概要と今年度の評価

市民活動に関する情報発信や NPO 法人設立・運営等の各種相談・セミナーの開催、相談業務や個別サポート、情報提供を実施しました。法人設立や運営に関する支援を行い、活動の継続や発展に寄与しました。また講座においても交流の時間を取り入れ、マッチングの促進も取り組みました。オンライン相談の活用が課題として挙げられ、今後は、より多様な主体との連携を進め、NPO 法人や団体が活動しやすい環境づくりを進めていきます。

①相談 年間 116 件

法人設立	47 件
運営相談	43 件
広報	2 件
マッチング	1 件
情報収集	5 件
助成金	12 件
資源提供／希望	1 件
その他	5 件

②講座 年間 5 回

講座名	参加者数
NPO 法人・市民活動団体の会計入門講座	9 名
NPO 法人が解散するってどういうこと？	9 名
資金調達のあれこれを知ろう！自団体にあった調達方法とは	18 名
インスタ運用術 投稿との極意	22 名
クラウドファンディング講座	13 名

③個別サポート

団体名	内容	回数
NPO 法人 Team プレイズ	広く活動するための運営の支援	5 回
NPO 法人みんなの Well.net	新規運動プログラムのブラッシュアップ	5 回
パソコンボランティア Wing	資金を集めるための支援	5 回
NPO 法人チャレンジ・クラブ	資金・人材の支援	5 回
NPO 法人 kokoima	認定 NPO 法人の取得に向けた支援	3 回

④ ニーズ調査アンケート 調査対象 437 件(郵送 308 件,メール 129 件)、回答数:98 件(回答率 22.4%)

⑤ NPO 情報メール便発送(偶数月、年間 6 回)、メルマガ配信毎月 1 日・15 日 登録者数 181 件

4 藤井寺市市民活動サポート業務(藤井寺市より委託)

■事業概要と今年度の評価

相談件数は昨年度と比較して少なかったが、丁寧にサポートや助言を行い、団体の課題解決に寄与しました。

本事業は今年度で終了しますが、藤井寺市における市民活動団体や担当課とのネットワークを活かしていきます。

①相談 年間4件

運営相談	3 件
その他	1 件

人材育成事業

■事業概要と今年度の評価

企業、行政、専門家等に対して、講座や研修という形でセンターがもちうる知識を提供し、市民活動や社会起業等の CSO 活動に理解の深い人材を育成することを目指しました。今年度は本事業に関する照会はありませんでしたが、実施までは至りませんでした。本事業にもつながるよう、企業等へのアプローチをすすめていきます。

コンサルティング及びコーディネート事業

1 コンサルティング事業

■事業概要と今年度の評価

大阪 NPO センター会員や CSO を対象とした活動に関する様々な相談に対し、これまでの経験で培った知識や活動に必要な資源(コト、モノ、場所、情報など)を提供し、CSO との共創を目指します。相談内容によっては、会計、労務、法務などの専門知識をもつ専門家と共に対応する「専門家相談」につなぎました。複数回にわたる「コンサルティングサポート」が必要だと思われる相談者もいるため、今後はそちらにもつなげていきます。

①事務局有料相談 年間 9 件

法人設立	1 件
運営相談	5 件
ヒアリング	3 件

②専門家相談 年間 4 件

会計・税務	4 件
-------	-----

2 コーディネート事業

■事業概要と今年度の評価

主に、企業・行政・教育機関・支援機関を対象とし、大阪 NPO センターがコーディネートすることで市民活動団体やソーシャルビジネス事業者との連携を生み出します。その前提として、各機関への CSO に関する知識や情報の提供や社会的事業活動の企画運営の支援等を通して大阪 NPO センターとこれらの機関が直接的に連携し、そのうえで、マッチングへつなげ、連携が実現するようなサポートを行います。

今年度は企業との連携にさらに力をいれるべく、企業に対する社会貢献事業に関する現状調査を実施しました。また、コロナ禍により少なくなっていた支援する立場である機関との情報交換も積極的に行いました。

対象機関	内容
企業	① CSO フォーラムにおける連携(共創・協働の場の活用)
	② 寄付プラットフォームを運営社との情報交換
	③ 自社の社会貢献活動に関する取り組みについてのヒアリング(2 社)
	④ クラウドファンディング専門のサポート企業との情報交換ならびに北サロアカデミーにて協働
	⑤ 寄付・遺贈に関する情報交換ならびに CSO フォーラムにおける協力手法について提案
金融機関	① 阪南市ソーシャルビジネスネットワーク(日本政策金融公庫泉佐野支店等との連携)との協働講座(9 月 26 日開催)
	② CSO フォーラムにおける連携(2 社)
	③ 社会貢献に関するヒアリング(1 社)
	④ 大阪商工信用金庫商と協働開発した商工ソーシャルビジネスローンに関する双方での情報提供や共有
行政	① 講座企画運営について照会(2 件)
	② NPO 法人等の資金調達に関するヒアリング
	③ 講師派遣について照会(2 件)
	④ 市民活動センター等中間支援組織に関するヒアリング
支援機関/専門家	① 他市の中間支援組織との意見交換ならびに CSO フォーラムとの連携
	② 他分野の中間支援組織主催のイベントに参加
	③ NPO 法人と会計専門家のコーディネート(2 団体)
	④ 大阪弁護士会、公認会計士近畿会との共同研修について打合せ
	在大阪・神戸米国総領事館
	⑤ CSO フォーラムとの連携
	⑥ ユース向け助成金プログラム紹介交流会参加
	大阪ロータリークラブ
	⑦ CSO フォーラムとの連携
	⑧ 卓話登壇者のコーディネート
	(独行)福祉医療機構
	⑨ 助成事業に関する情報交換
	⑩ WAM 助成募集説明会実施
	⑪ 大阪コミュニティ財団 助成事業の広報協力
	⑫ 大阪行政書士会 情報交換及び講座関連の紹介
教育機関	① CSO フォーラムの情報提供(1 大学)
	② 地域公共人材総合研究プログラム及び新設学科情報交換の広報協力
	③ 社会貢献活動に関するヒアリング(1 大学)
	④ ソーシャルビジネス系研究者に対するヒアリング及び情報交換
	⑤ 大学生インターンの受入(1 大学)
市民活動団体、事業者	① 子育て支援団体主催イベントによる広報協力依頼に対応
	② 子育て支援団体 20 周年記念イベントに招待＆参加

■事業概要と今年度の評価

2024 年度は市民社会実現を目指している中で、これまでになく企業の果たす役割は大きくなっている昨今の状況に対し、積極的に企業の社会貢献活動に関わっていく方向性を示しました。今年度は、企業の社会貢献の現状や意識調査を実施しました。今後はさらに多くの企業へアプローチし、クラウドネットワークを拡げ、企業に対するサポートや事業連携につなげていきたいと思います。

<調査概要>

調査対象：関西を中心と、ホームページにおいて SDGs や社会貢献に関わる動きを行っていることが考えられる企業・大学/社会貢献、地域貢献窓口宛て

アンケート用紙送付数：130 件(郵送 103 件、ポスティング 17 件、直接手渡し 10 件)

回収率：

送付件数	回答数	回答率
130	11	8.5%

追加のヒアリング調査：4 件(2 大学、2 企業)

～アンケート調査における考察～

- ・SDGs、社会貢献に対する関心は高く、なんらかの行動は起こしている。
- ・CSO フォーラムへのサポーターとしての参加意思を示したのは、これまで協力してくださっているところのみであった。
- ・社員への教育は半数が行っているが、半数は実施していない。よって、担当部署だけではなく、社内における社会貢献意識の醸成が必要であると考えられる。

2 講師、委員依頼

■事業概要と今年度の評価

行政・支援機関の各種委員を務めることにより、社会情勢を学び、政策への提言を行っていきます。

委員就任 年間 20 件

委員名	依頼主
大阪市消費者センター消費者保護審議会 教育部会会議	大阪市
大阪市女性きらめき応援会議委員	大阪市
枚方市NPO活動応援基金支援審査会	枚方市
大阪市消費者センター大阪市消費者保護審議会	大阪市
大阪市社会福祉審議会地域福祉専門部会会議	大阪市
大阪府災害ボランティアセンター運営会議	大阪府社会福祉協議会
大阪市子ども青少年局不登校児童通所事業選定委員	大阪市
大阪市生活困窮者自立支援事業委託事業者選定委員	大阪市
大阪市ヤングケアラーへの寄り添い型相談支援事業選定委員	大阪市
大阪市都市整備局空き家民活プロジェクト選定委員	大阪市
生野区地域公園協働パートナー事業選定委員	大阪市生野区
中央区地域コミュニティ育成事業選定委員	大阪市中央区
東成区地域課題解決型東成区広報紙「ひがしなりだより」配布業務選定委員	大阪市東成区
大阪府社会福祉協議会ボランティア運営委員	大阪府社会福祉協議会
生野区令和7年度JR桃谷駅周辺地域自転車利用適正化協働パートナー事業選定委員	大阪市生野区
令和7年度ネットワーク・ラボ審査委員	大阪市立総合生涯学習センター
令和8年度地域課題解決型港区広報紙「広報みなと」配布業務委託選定会議	大阪市港区
大阪市民政局ダイバーシティ推進室人権啓発・相談事業等委託業者選定委員会委員	大阪市人権啓発・相談センター
大阪市人権施策推進審議会委員	大阪市民政局ダイバーシティ推進室人権企画課
「つながりの場づくり推進事業」及び令和7年度「大阪市住吉区における地域コミュニティ支援事業」委員	大阪市住吉区

講師依頼 年間3件

講座、イベント名	依頼主
貝塚市交流会 コーディネーター	貝塚市
「ソーシャルビジネス相談会 in 阪南市＋先輩起業家との座談会」	日本政策金融公庫泉佐野支店
～つなぐ、つながる～交流会 SNSでつながる市民活動の「わ」第1部講師～	交野市

情報受発信事業

■事業概要と今年度の評価

センターの取り組みを広く社会に発信するとともに、CSO が取り組む活動を発信・シェアすることで、人々の共感や社会課題の解決に繋がるアクションを促してきました。具体的には WEB サイトを活用した情報発信の強化と各種 SNS での受発信に取り組みました。センター会員へのメールマガジンの配信(定期的)に加え、クラウドネットワークを活用しメールにて定期的な情報発信を行いました。

(1)WEB サイト運用

総表示回数	52,164 (前年度対比 119%増)
ユーザー数	11,721 (前年度対比 367%増)
1 ユーザーあたりの表示ページ	平均 3.4 ページ

閲覧ページ TOP5	表示数
TOP ページ	9,311
CSO フォーラム	7,842
支援サービス	1,341
問合せ	1,180

・昨年度の WEB サイトリニューアル以降、総表示回数・ユーザー数は増え続けています。流入源の多くはグーグル検索、Instagram・Facebook の広告経由等からであり、滞在時間を長くするようユーザーがページ内を回遊できるよう導線を工夫しました。

・今年度は CSO フォーラム授賞者の WEB サイトでの発信を通じてセンターの WEB サイト、SNS にアクセスする方も増加しており、双方での情報発信の効果を得ることができました。

(2)SNS 運用

・X、Facebook、Instagram、YouTube とともにフォロワー数が前年度対比 94%増加しました。

・例年実施している CSO フォーラムの SNS 広告の効果に加え、フォーラムファイナリストによる相互発信・シェアによりセンターのアカウント認知度が向上しました。

・今年度は学生インターン生による SNS での投稿を実施したところ、投稿に対するリアクションが一番高く、投稿内容に対する反応や分析を行う機会になりました。

講座・研修・イベント事業

■事業概要と今年度の評価

大阪 NPO センターのセミナールームを活用し、北浜の地から、センターのもつ知識、情報やクラウドネットワークを活かし、CSO の創出・発展につながる講座・研修・イベントを年間通して提供しました。センターが得意とする CSO に役立つ知識や、クラウドネットワークのメンバーとの共創を通して、大阪 NPO センターの広報的役割も果たしました。



【講座】 北浜サロンアカデミー

テーマ	内容	回数
会計	会計業務に自信がつく「会計初級講座」 講師:大松祐介公認会計士・税理士事務所 大松祐介氏	2 回
労務	労務基礎セミナー 講師:田井中労務行政事務所 所長 田井中道江氏	1 回
法人設立	基礎が分かる「NPO 法人設立講座」 講師:大阪NPOセンター 事務局次長 薮田雪子	2 回
認定 NPO 法人	制度や仕組みがよく分かる!「認定 NPO 法人入門セミナー」 講師:大阪 NPO センター 事務局次長 薮田雪子	2 回
ファシリテーション	明日から使える!超実践プログラム「ファシリテーション講座」 講師:大阪 NPO センター 事務局次長 薮田雪子	3 回
ワークショップ	ワークショップデザインセミナー ～ワークショップをオーダーメイドで作ってみよう～ 講師:大阪 NPO センター 事務局次長 薮田雪子	1 回
トークイベント	働き方の新常識?!「スラッシュワーク」の実践者、坪田さんにその魅力を聞いてみた スピーカー:神戸市リカレント教育コーディネーター/一般社団法人みくもや 理事(共同創業者)/神戸大学非常勤講師他 坪田 卓巳氏	1 回

【イベント】 ゆるっと北浜サロン

開催日	テーマ	ゲスト
8 月 27 日	”どうする?どうしてる?” NPO 法人の代替わり	NPO 法人多言語センターFACIL 理事長 李裕美氏 NPO 法人 ASU の会 代表理事 増田靖氏
9 月 11 日	関係人口を生み出す仕掛け人が語る ”地域活性化の魅力”	いえしまコンシェルジュ株式会社 代表取締役 中西和也氏 株式会社 Perm Future 代表取締役 池田航介氏

【講座】 奈良県市民活動交流会

協働に関するワークショップ型講座、その後運営・会計税務に関する個別相談会を実施

日程:2025 年 2 月 13 日(木)13 時～15:45/15:45～16:45 @奈良県社会福祉総合センター(橿原市)

参加者:セミナー 32 名 / 相談会 運営 5 名、会計税務 2 名

内容(当日のスケジュール)

1	開始挨拶(県)
2	大阪 NPO センター紹介、グループ内自己紹介
3	協働事例紹介① (講義)
4	グループワーク～事例についての意見交換～
5	協働事例紹介② (講義)
6	グループワーク～事例についての意見交換～
7	質問タイム
8	協働事例紹介③ (講義)
9	グループワーク～共通の地域課題をどう解決するか～
10	他グループとの共有や全体共有
11	本日のまとめ (講義)
12	県からの説明
13	JANPIA からの説明
14	個別相談会開催



【イベント】

CSO フォーラム 2023in 北浜サロンのサポート(夢応援プロジェクト)

応援対象者	内容
西原亜希子 (とことこどもお料理教室)	応援金を活用し、自身の活動を PR するため保育園や幼稚園関係者が集まる「保育博」へ出展(7 月 17 日～18日)
英莉マチルダ	・メール、面談による活動状況の情報共有、アドバイスを実施 ・双方の SNS の情報拡散などの連携

社会性の高い市民事業推進事業

1 “志”民ファンド

社会課題の解決に取り組む CSO に対する応援・サポートのための資金であり、本年度は「能登半島地震応援金」として有効に活用しました。

2 能登半島地震応援金

■事業概要と今年度の評価

2024 年 1 月 1 日に石川県能登半島を震源とする地震により、被災した地域の応援をする CSO に対して、地域復興に必要な事業活動の資金を応援金として支給します。応援金は市民社会創造基金を資源とし、総額 714 万円を拠出し、助成対象先へ活動に必要な金額を支給しました。活動計画や活動の共有会の開催、センターからも活動の様子を SNS 中心に発信をすることで、幅広い方に知ってもらう機会をつくり、社会全体で被災地支援に取り組む CSO を応援しました。

<選考スケジュール>

(ア) 応募締切:4 月 14 日 申込総数 19 件

(イ) 審査 :5 月 8 日 理事会にて、9 団体が対象者に決定

採択団体名	事業名	実施期間	応援金額
一般社団法人 こころのケアまごころ	輪島市仮設診療所への看護師派遣及び 子どものこころのケア事業	2024 年 6 月～9 月に 終了	480,000 円
福井大学医学部能登半島 地震災害支援チーム	被災地を笑顔に！ 心と心の絆をむすび 隊 石川県能登町復興支援プロジェクト	2024 年4月 27 日～ 2026 年 3 月末	2,190,000 円
特定非営利活動法人日本 ファシリテーション協会	七尾市情報共有会議の会議運営支援	2024 年 2 月 28 日～ 7 月末に終了	150,000 円
特定非営利活動法人 み・らいず2	支縁の輪プロジェクト ～繋がり広がる 縁に、そして息の長い縁に～	2024 年 6 月～9 月	1,410,000 円
一般社団法人四番隊	能登半島地震 復興支援活動～地震で 破損した屋根のブルーシート展張～	2024 年 6 月～10 月に 終了	190,000 円
あらいぐま大阪	能登半島地震の被災地で大切な思い出 の品(写真等)を救い、きれいにしてお返 しする活動	2024 年 5 月 11 日～ 12 月末に終了	160,000 円
特定非営利活動法人 鍼灸地域支援ネット	輪島市、珠洲市における鍼灸・マッサー ジによる支援活動	2024 年 6 月～12 月 25 日(延長可能あり)	410,000 円
一般社団法人 日本カーシェアリング協会	車の無償貸出支援事業	2024 年 12 月末終了	1,150,000 円
一般社団法人 sien sien west	多機能民間ボランティアセンター	2024 年 4 月～2025 年 3 月に終了	1,000,000 円
応援金総額			7,140,000 円

<活動報告会>

- ・ 5 月 23 日 報告会開催(YOUTUBE 配信)9 団体のうち 4 団体より活動報告
- ・11 月 30 日 活動共有会開催(CSO フォーラム 2024 内にて)9 団体のうち 6 団体より活動報告



IV. 社員総会の開催状況

名称：第 26 回定時総会

日時：2024 年 5 月 23 日(木)17:00～17:45

場所：大阪 NPO センター セミナースペース

出席者数 61 名(委任状、書面表決含む) ※社員総数 92 名

<議案及び審議結果>

第1号議案 2023 年度 事業報告承認の件

第2号議案 2023 年度 決算承認の件並びに監査報告

報告事項 2024 年度 事業計画及び活動予算報告、その他

V. 理事会等の開催状況

回	開催日	審議案件・結果
1	4 月 23 日	① 令和 6 年度 藤井寺市市民活動サポート業務→承認
2	5 月 8 日	① 第 26 回定時総会資料について→承認 ② 能登地震応援援審査会→応援金対象団体 9 団体を決定
3	6 月 18 日	① CSO フォーラム 2024 開催について →承認
4	7 月 16 日	審議事項なし
5	8 月 21 日	審議事項なし
6	9 月 19 日	審議事項なし
7	10 月 29 日	① 大阪 NPO センター中期計画(案)について →項目については承認。具体的な 3 年間の戦術を立案して次月に提出する
8	11 月 22 日	① 2025 年事業計画(案)について→内容について検討する
9	12 月 18 日	審議事項なし
10	1 月 27 日	① 2025 年度事業計画(案)について →承認
11	2 月 26 日	① 協力会員会費変更(案)について →詳細については事務局で検討し、進めていくこととなった ② 2025 年度活動予算(案)について → さらに分析を行い、次月に提出する ③ 第 27 回 定期総会スケジュール(案)について →承認
12	3 月 28 日	① 2024 年度事業報告書(案)→概要報告について加筆修正をする ② 2024 年度決算書(案)→赤字見込み ③ 2025 年度事業計画書(案)→基本方針を記載する ④ 2025 年度活動予算書(案)→暫定予算とする ⑤ サポーターズクラブ→加筆修正